

## これまでの活動



7月12日・遠野まごころネットと連携し、大槌でトマト苗支援を行いました



大船渡芸術祭では、支援でいただいた苗で作品を作り市民の方たちに楽しんでいただきました



11月4日・大槌町の45号線沿いにて、滝沢村婦人部の皆さんの応援で球根の植え付けを行いました



10月24〜25日の2日間に渡り、春に宮古市に寄贈したプランターの植え替え作業をしました



遠野まごころネットを通じて要望のあった45号線ローソン前と「さんずろ家」前花壇にはスイセンプロジェクト、(社)日本花き生産協会球根・切り花部会、NPO フラワーピースから球根と花苗支援が。復興食堂の阿部さん夫妻が、仮設住宅にも配ってくれました。復興食堂の「おらが料」と、さんずろ家の「いかめし定食」はお勧め！



24年1月・高田高校仮設でNPOいけばなネットワーク21 京都の生け花教室を



秋田県の「風と花の村to・ko・to・ko」より寄せられた、メッセージ入りプランターも被災地へ



メンバーの「ガーデンプランツ工務」ビニールハウスには支援の種から育苗したピオラがスラリと

### スイセンプロジェクト (<http://suisen-project.com/>)

震災後の瓦礫の中から、たくましく咲いたスイセン。その球根に復興への願いを…柳生真吾さんの呼びかけに、全国から集められたスイセンの球根たち。このスイセンプロジェクトからの球根は、岩手の被災地にもたくさん植えられました。また日比谷花壇の「5for5 ([http://www.totomoni.net/project\\_suisen/](http://www.totomoni.net/project_suisen/))」からも、スイセンの支援をいただきました。

テレビ岩手主催で、釜石市平田の仮設住宅公園に4000球を植え付け。陸前高田では、地元造園家・小山さん主催で球根配布会を行いました。時間前からたくさんの方が並んで待っていてくださり、配布会は晴天の中、笑顔あふれる楽しいひとときに。震災から7か月、この場所に地元の方が戻ってきてくれたことはとても意味のあるように感じました。当日は苗や土の販売やアクティブハートの「ぶよぶよすくい」、真吾さんの園芸講習会もあり、ちょっとした園芸市のような感じでした。被災各地にお届けした球根で、スイセンの絆の輪が広がっていくことでしょう。



↑ボランティアと一緒にスコップをふるう柳生さん



←球根配布会の様子

### NPOフラワーピースからの支援花苗



7月に支援した大船渡保育園にて、ピオラ苗など秋の植え替え指導をしました



24年3月・大船渡市末崎町に、鹿児島県スプレー菊研究会からの切り花をお届けしました

フラワーロードの新聞記事を見て、山田町老人会の「山田花の会」代表・東海林さんから、球根などの支援要請。それを受け、NHK「趣味の園芸」や「あさイチ」でおなじみの矢澤秀成先生が、長野から指導に駆けつけてくださり、11月28日に植え込みイベントを開催。前日には、2か所の仮設住宅で球根とピオラの植え込みも行いました。震災から一年の3月11日放送の趣味の園芸は、山田町からのスイセン特集。花の道は45号線を北上し山田まで続けました。



急な要請にも関わらずご支援いただいた団体は、(社)日本花き生産協会球根・切り花部会5000球、岐阜種苗5000球、国営備北丘陵公園スイセン1000球、パンジーなどの苗、北海道のサンガーデン、山形、神奈川、埼玉県鴻巣の生産者合計5000株、土壌改良材は朝日工業、培養土は花ごころから。東海林さんが地元園芸店から支援していただいた5000球を含めて2地区に植栽しました。



11月19日・陸前高田市広田天王前地区にて、「みんなの花壇」に球根と花苗を支援



11月26日大槌町小槌地区仮設にてコミュニティガーデンの作成



陸前高田気仙町では、サポートメンバーの遠藤恵理子さんが黄色いハンカチの下に球根、ピオラの苗を植えました

希望の花いわて3.11の活動は「趣味の園芸」、WEBサイト「花と緑による被災地復興支援情報」のほか、新聞・雑誌など各種メディアにも取り上げられています



山喜農園さんからのユリ5000球は、大槌町の花壇のほか、45号線沿いにも植えられました



3月22日・有楽町ルミネで開催の「桜を見上げよう Sakura project」には陸前高田のサクラも

11月4日・サポートメンバー柴田満喜子さんの指導で、大船渡一中の生徒さんが仮設住宅の皆さんと一緒にプランターに球根とピオラを植えました

